

E2（レガシー）

フルサイズのEvent Masterプロセッサ



- 単一のボックスで高度なショーコントロール
- ネイティブ4K入出力をサポート
- 直感的なユーザーインターフェース

E2プレゼンテーションシステムは、優れた画質、卓越した入出力密度、高い拡張性と耐久性により、スクリーンマネジメントソリューションの新しい次元を切り拓きました。ネイティブ4K入出力をサポートするほか、最大60Hzのリフレッシュレート、フル4:4:4カラーサンプリング、12ビット処理による画質で4Kプロジェクターブレンドの管理を初めて実現したスクリーンマネジメントシステムです。単一ボックスで高度なショーコントロールを可能にする、8つのミックス可能なPGM出力と4つのスケーリングされたAUX出力を備えた、真の多機能システムです。多数のE2シャーシと連結することで巨大なピクセル処理キャンバスを構成し、市場でも最大クラスの大型ディスプレイを実現できます。

ネイティブ4Kの入出力

ネイティブ4K@60pの入出力を備えたE2は、驚異的なピクセル処理性能を発揮します。ネイティブまたはスケーリングされた入力、1ケーブル接続4K60p、2または4本接続などの条件にかかわらず、すべてに対応したHDCP準拠のコントロールシステムです。最大32系統の入力と16系統の出力を備え、高度なスクリーンコントロールを提供するほか、最大32系統のHD PIPまたは8系統の4K PIPをサポートします。レイヤー構成はHDと4K解像度のミックスにも対応可能。最大限に柔軟なシステムを実現しています。シャーシはリンク接続可能なため、容易に拡張して入出力数を増やすことが出来、追加のマトリックススイッチャー等の外部機器を必要としません。現時点では、E2は最大8個のプロセッサにより、合計32個の4K出力へのリンクをサポートしています。将来的にはさらに増える可能性があります。

シンプルな運用とコントロール

E2は、分かりやすいクロスプラットフォームのユーザーインターフェースと、人間工学に基づく設計のタッチスクリーンを搭載しています。プリセット設定が本体内に保存されるため、サードパーティ製システムからのコントロールが簡単です。複数のユーザーが同時にシステムを制御できるほか、APIによりサードパーティの開発者がカスタム制御プログラムとインターフェースを作成できます。モジュール型の設計を採用しているため、新しい入力カードや出力カードを追加するだけで、将来開発される信号インターフェースをサポートできます。このモジュール型の設計は、特定の入力カードや出力カードが破損した際、ボックス全体の発送や交換をせずに、ユーザーが簡単に入れ替えられるため、サービス性にも優れています。

移動に適した設計

E2はライブイベントでの使用を想定して堅牢に設計されており、移動での過酷な条件に耐え得るスチールシャーシを採用しています。さらに、わずか4ラックマウントのコンパクトさは、搬送と設置が簡単

E2はライブイベントでの使用を想定して堅牢に設計されており、移動での過酷な条件に耐え得るスチールシャーシを採用しています。さらに、わずか4ラックマウントのコンパクトさは、搬送と設置が簡単です。モジュラーカードとデュアル冗長電源により、E2はきわめて信頼性が高く、フィールドでの運用が容易です。

多数のレイヤー構成に対応

E2はきわめて柔軟なレイヤー管理システムを提供します。微細なピクセルまで表現するフル解像度で、映像の出力先と同じ解像度のスケーリングされていないバックグラウンドレイヤーを表示します。このレイヤーはスケーリングされていないミキシングバックグラウンドレイヤーであるため、貴重なスケーリングレイヤーを一切使用しません。E2はHD画質で最大32レイヤーをサポートし、用途およびニーズに合わせてレイヤー構成をカスタマイズできます。これらのレイヤーでは、PIPまたはキー効果のいずれかを使用でき、HD、デュアルリンク（最大2560x1600または3840x1200）、4K解像度で構成可能です。映像の出力先はそれぞれ専用のレイヤーを取得するので、利用できるリソース数を正確に把握できます。これらのレイヤーでは、カットトランジションのあるシングルレイヤーとしての構成や、スケーラー2つを組み合わせたミキシングレイヤーの作成もできます。各出力先では、ミキサー、シングルレイヤー、PIP、キー、さまざまなサイズのレイヤーを組み合わせることができ、これらを使用してスクリーン上にひとつの合成画像を作成できます。

入力

スロットあたり最大4K解像度をサポートする8つの入力カードスロット。各カードスロットは、4つのHD入力、2つの2560x1600入力、または1つの4K入力のいずれかを備えています。

HDMI/DisplayPort入力カード

- 2x HDMI 1.4コネクタ
- 2x DisplayPort 1.1コネクタ
- 2x デュアルリンクDVI-Dコネクタ
- 4x BNCコネクタ（3G SDI対応）
- 2x BNCコネクタ（入力およびループ出力）
- ブラックバーストとトリレベルのアナログ信号をサポート

出力

4つのPGMスクリーンおよびAUX用出力カードスロットは、スロットあたり4K解像度まで対応しています。MVRは右側の最後のスロットによってサポートされています。

HDMI出力カード

- 4x HDMI 1.4
- 4x BNCコネクタ（3G SDI対応）

レンタル構成：

- 4つの出力カードを介した14出力 最大3x 4K出力 - 各出力カードが4K@60出力までに対応
- 最大3x 4K出力 - 各出力カードが4K@60出力までに対応 4x SD/HD/3G SDI
- 4x SD/HD/3G SDI 8x HDMI 1.4（最大297Mpix/sec）
- 8x HDMI 1.4（最大297Mpix/sec） 2x HDMI 1.4 マルチビューワー用（最大297Mpix/sec）
- 2x HDMI 1.4 マルチビューワー用（最大297Mpix/sec）
- 出力は単一スクリーンまたはタイル／ブレンド表示ワイドスクリーンとして構成可能です。また、スケーリングされたAUX出力としても構成可能です。

ユーザーインターフェース

- GUIベースの構成とコントロールアプリケーション
- クロスプラットフォーム（Mac／Windows）

処理と遅延

12ビット／カラー36ビット／ピクセルプログレッシブソースの1フレーム処理遅延

PIPレイヤー（シャーシあたり）

- 2Kモード：16個のシームレスでミックス可能なPiPまたはキーオーバーレイ
- DLモード：8つ個のシームレスでミックス可能なPiPまたはキーオーバーレイ
- 4Kモード：4個のシームレスでミックス可能なPiPまたはキーオーバーレイ

バックグラウンドミキサー

- すべてのライブ入力タイプをバックグラウンドソースに使用可能
- マットカラージェネレーター
- バックグラウンドとして静止画を保存

接続先（シングルシャーシ）

プログラムスクリーン

- 4K出力 2x シングルスクリーン
- 2x シングルスクリーン 1x ブレンド（2出力）
- 1x ブレンド（2出力）
- デュアルリンク出力 4x シングルスクリーン
- 4x シングルスクリーン 2x ブレンド
- 2x ブレンド
- HD（2K）出力 8x シングルスクリーン
- 8x シングルスクリーン 4x2出力ブレンド（ブレンドあたり2出力）から1x8出力ブレンドまで対応
- 4x2出力ブレンド（ブレンドあたり2出力）から1x8出力ブレンドまで対応

接続先スクリーンが処理キャンバス内に配置されている場合、1つのスクリーンに8つ以上の出力を割り当てできます。

AUX出力

出力カードあたり4x 2,048x1,200@60から1x 4K@60までユーザー定義可能

4K出力

- 1x スケーリングされたAUX出力
- 2x スケーリングされたAUX出力

HD（2K）出力

- 4x スケーリングされたAUX出力

MVRは、2x HD出力をサポートし、シャーシに利用可能なすべての入力と出力を表示します。

静止画保存

ユーザー割り当て静止画保存

- ライブキャプチャー
- PNGファイルを介したインポートとエクスポート

プリセット

1000個のユーザー定義可能なプリセット

拡張性

8x E2シャーシ（システムあたり）

4K出力

- 最大32の4K出力

デュアルリンク出力

- 最大64のDL出力

HD（2K）出力

- 最大128のHD出力

入力拡張用にリンクされたシステムにおいて最大48のHD入力を全体に共有できます。また、プロセッサにはローカルソースへのアクセスがあります。

シャーシ

4RU 二重冗長PSU 現場での交換可能なモジュール型プロセッサとI/Oカード 調整可能なフローによる冷却 堅牢なスチールシャーシ

技術仕様

E2 (レガシー)

一般仕様

ライブエフェクト・キャンバス	20 メガピクセルまでの PVW/PGM 40 メガピクセルは PGM のみ 80 メガピクセルは @30 および PGM のみ
ビデオ入力	8 つの入力カードを介した 28 入力 (Event Master シリーズ・カード) 8 x 4K 入力まで - 各入力カードが 4K@60 まで対応 8 x SD/HD/3G SDI (6G 対応) 8 x HDMI 1.4a (297 Mpix/sec 最大) 8 x DisplayPort 1.1 (330 Mpix/sec 最大) 4 x デュアルリンク DVI (330)
ビデオ出力	4 つの出力カードを介した 14 出力 (Event Master シリーズ・カード) 3 x 4K 出力まで - 各出力カードが 4K@60 p まで対応 4 x SD/HD/3G SDI 8 x HDMI 1.4a (297 Mpix/sec 最大) 2 x HDMI 1.4a マルチビューワ用 (297 Mpix/sec 最大)
ゲンロック	BNC コネクタのアナログ・リファレンス入力/ループ; バイレベルとブラック・バースト (SD)、トリレベル (HD) S3D 同期: 4x 入力 Din コネクタ、2x 出力 Din コネクタ
プログラム出力	最大 16 のプログラム出力を単一スクリーンまたはタイル/ブレンド表示ワイドスクリーンとして構成可能 (プレビューとマルチビューワはすべての構成で利用不可) - 最大 2048x1200@60 x 16 または 4096x2400@60 x 4 まで構成可能 - 四辺すべてに対して独立したエッジブレンディング/フェザリングコントロール
スケールされた AUX 出力	2048x1200@60 x 16 または 4K@60 x 4 までユーザー定義可能 すべての出力は合計 16 AUX 出力に対して AUX 接続先として定義可能 出力色補正 (プレビューとマルチビューワはすべての構成で利用不可)
ミキサー	2048x1200@60 x 16 または 4K@60 x 4 までユーザー定義可能 すべての出力は合計 16 AUX 出力に対して AUX 接続先として定義可能 出力色補正 (プレビューとマルチビューワはすべての構成で利用不可)
静止画保存	最大 100 HD または 25 UHD (インポートファイルのサイズにより異なる)。
レイヤー効果	- ボーダー (ハード、ソフト、ハロ) およびドロップ・シャドウ - カラー効果 - ストローク、H&V 反転 - ルマ、彩度、Cut/Fill キー (オールモードサポートキーイングではない) - キーフレーム経由で PIP が移動
マルチビューワ	- 柔軟なユーザー定義によるレイアウト - プレビューと AUX も含めて、すべての入出力を監視 2 つの出力 - E2 Event Master プロセッサと同じ専用ハードウェア
拡張性	- 当社独自のリンクを介して、より大きなディスプレイ用途への拡張が簡単 - より大きなタイル / ブレンド表示ワイドスクリーン用途に利用できる入出力を増やすリンク・ユニット - シンプルなリンクによる拡張 - 最大 8 シャーシ - E2 は、拡張のため 8 つのシャーシをリンクする機能を提供します。
HDCP	HDCP 対応はインストールされているカードによって異なる。
制御	- PC または MAC 用の Event Master スクリーン管理ソフトウェア - Event Master コントローラー - WebUI - イーサネット RJ-45、1000/100/10 Mbps 自動認識
サービス性	- フィールド・サービス可能な I/O および処理カード (ホットスワップ不可) - ホットスワップ可能なデュアル冗長電源
ノイズレベル	最大平均 52.9 dB ファン全速時。ファン速度は動作温度に基づいてソフトウェアが管理。引用規格 ISO 7779
寸法	- 高さ: 17.8 cm (7.0 インチ) - 4 RU ラックマウント - 幅: 43.2 cm (17 インチ) シャーシ・ハンドル未装着、48.3cm (19 インチ) シャーシ・ハンドル装着 - 奥行き: 56.9 cm (22.4 インチ) フロント・パネル〜リア・パネル間、62.2 cm (24.5 インチ) 全体
重量	31 kg / 68 lbs
電力	- 入力電力: 100 ~ 240 VAC 50/60Hz 826W - デュアル冗長、ホットスワップ可能な電源を搭載
保証	3 年間の部品・修理保証
環境温度	0~40° C / 32~104 F
周囲の湿度	0-95%、結露なし

生成日: 09 Jul 2024

© 2024 Barco nv.(C) Barco. All rights reserved. (無断転載を禁ず。) 書面による許可なく全部または一部を複製することは禁止されています。すべてのブランド名および製品名は、それぞれの所有者の商標、登録商標、または商号です。継続的な技術革新により、情報および技術仕様は予告なく変更される場合があります。最新の仕様については www.barco.com をご確認ください。

